

― 守屋建設 パナソニック・ビルダーズグループ ―  
高品質・省エネ・快適性を備えた安心  
かつ安全な住まいを驚きの価格で実現



年を重ねても満足感が持続するよう北欧系のナチュラルなデザインをベースに、随所に好みのカラーを取り入れた邸内。特にダイニングのペンダントライトは奥様がインテリアショップでひと目惚れしたというムーミンシリーズ「スナフキンの忘れ物」。奥にはパソコンや将来的な子どもの宿題などマルチに使えるファミリーカウンターも完備。(この見開き頁の写真はT氏邸)



木目調やレンガ風のサイディングに、冬の強風や砂埃に備えた、汚れが目立たないクリーム色の外壁。外観は決して可愛らしさを強調しすぎることなく、それでいて北欧テイストをイメージさせるナチュラルなコーディネートが大きな魅力。シンボルツリーのオリブや花壇の植物が育つであろう数年後の姿が実に待ち遠しい。



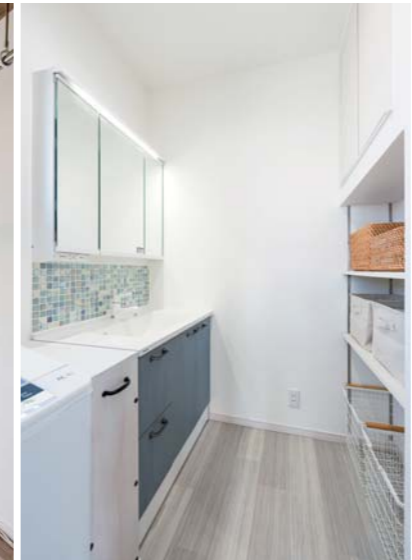
注目はドライフラワーを飾ったり、様々な書類が留められるコルク柄のマグネットシート。さらに折り上げ天井やTV後方のエコカラット、間接照明が全体と調和しつつも、温もりを生む。



想像以上の広さに驚かされる玄関土間は、スノーボードを趣味とするご主人がワックス掛けなどのメンテナンスに没頭できる趣味のスペースを兼ねている。OSBボード風の壁紙も個性を強調。



キッチンすぐ隣に配置された洗面脱衣室と、時間や季節を気にせず、いつでも洗濯物が干せるランドリールーム。料理の台間が有効活用できるなど、共働き世帯にオススメしたい提案。

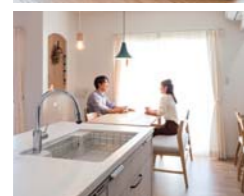


玄関、そしてリビングと繋がる和室。急な来客時、プライベートゾーンを見られることなく案内できるのが嬉しい。

テクノストラクチャー工法と担当者の人柄が決め手に



**Q1. 守屋建設との出会いを教えてください。**  
最初は大手ハウスメーカーと契約直前まで打合せを重ねていました。ところが、それまで担当者から口頭で伝えられていた金額と最終的な見積りにも大きな開きがあり、さらに「1週間以内に返事を下さい」と急かされたことで、不信感が募ってしましました。そのため、「このままハウスメーカーが良いのか」「もっと地元の工務店にも目を向けてみよう」との考えから、IECOCOROなどの雑誌で興味を持った会社のモデルハウスを見て回るようになりました。守屋建設さんは、そのうちの一家でした。



※太田市・Tさんご家族

**Q2. 守屋建設に家づくりを依頼した決め手は？**  
最初は柱がなくても広い空間が確保できるテクノストラクチャー工法に惹かれ、平屋のモデルハウスを見学したんです。そのときにお会いした担当の内田さんや八長さんの誠実な人柄が大きな決め手になりました。いつも丁寧で本当に細かいところまで気を使ってくれて、決して契約を急かすことはありません。それに金額も明快で、例えば変更をお願いしても、次の打合せでは改めて見積書を持ってきてくれるなど、過去に多くの営業マンを見てきた経験から「この人たちなら大丈夫」と確信できました。



豊富なニッチと飾り棚も、T氏邸の特長。雑貨・写真などをディスプレイするのにぴったりで、特にマガジラックのサイズや紫色の壁紙など、実際に現場を見ながら決めたことも多いとか。

子育て世代の多くが「早く自分たちだけの家を持ちたい」と思い描くものの、先行きが不透明な経済状況から、「できるだけ予算は抑えたい」とのホンネも無視できない。最長で35年という住宅ローン。家ばかりにお金を費やすのではなく、趣味や旅行も存分に楽しむなど、「日々の暮らしをより豊かにしたい」と望む声が多いのも当然といえる。そこで紹介したいのが、パナソニック・ビルダーズグループに加盟する、太田市の守屋建設だ。

耐震工法「テクノストラクチャー」の強度を活かし、自由設計の幅を大きく広げることになった同社。従来の木造住宅では不可能とされた吹き抜けの大空間、さらにはパナソニックで揃える最新設備の数々。綿密な構造計算と耐震実験により震度7の揺れにも耐える「安心・安全・快適な住まい」は、まさに家族の幸せを後押しするのに相応しい。

創業から56年を数え、地元・太田市を中心に設計・開発・建設と様々な分野で確かな実績を積み重ねてきた同社。その魅力は期間限定で公開している平屋のモデルハウスで体感できるため、まずはチェックしておこう。

**パナソニックの最新設備が標準仕様！  
光熱費の削減で省エネな日々を送ろう**

価格の目安  
坪48万円～  
(施工面積38坪の場合)

施工エリア  
太田市・伊勢崎市・桐生市  
館林市・足利市・佐野市  
を中心とした両毛地域

IECOCORO NAVI



▲ Webでさらに詳しく ▲